



古典芸能

★初春を寿ぐ華麗な新春能
 1月15日(祝)11時、神戸文化ホー
 ル特設能舞台、一階5000円(当
 日5500円)二階3000円(当
 日3300円)学生1500円(当日
 1700円)



半 節

関西ではめずらしい五流能をやつていた神戸市が、最近では方針を変えてきている。能楽の普及には力を入れてるのは変りなく今年は観世流のみの公演となる。

まず、吉井順一が「屋島」を大事の小書で男壮に舞う。間狂言の「那須」の語りも聞きどころ。

次いで、観世元正宗家の「半節」が立花供養の小書で観られる。

舞台正面に池坊家元の本物の立花がすえられ、優美な舞に、文字どうり花を添えてくれる。キリは「望月」を藤井徳三が力強く舞う。



美術

★桃山時代の祭礼と遊楽

一期は夢よただ狂へ
 1月15日(祝)12月23日(日)10時
 17時(入館は16時まで)神戸市立博物館(毎週月曜日休館)一般700円、高大生500円、小中生300円

万民が楽しみに会えるといわれた桃山時代。中世の戦乱から解放された華やかな時代を生きた人々の姿は近世初期風俗画とよばれる一群の絵画の中に、あざやかに写し取られている。

歌い、踊り、宴を張る人びとが熱心に描き出され、祭礼図や遊楽図に描かれたさまざまな「遊び」の姿は揺れ動いた「桃山」という



行事 祇園祭礼

時代を最もよく示している約40点の遺品に浮かぶ室町時代末期から、江戸時代初期にかけての「遊び」の様相が概観できる。

★この特別展の子ケットをり名様にプレゼント。希望者は葉書に住所氏名を明記。神戸子「博物館」係

★紫禁城の宮廷芸術

故宮博物院展

1月2日(木)12月11日(火)10時
 18時、つかしんホール、一般900円、大・高生600円、小中生300円



華やかな生活がいはれる工芸品

北京市街の中心に位置する宏大な故宮は、明・清二代の皇宮で、紫禁城とも呼ばれ、大ばれ、大小さまざまの部室からなる世界最大の木造建築群である。

明・清あわせて二十五人の皇帝が政務を執り、皇族達の絢爛豪華な生活が繰り広げられた場——故宮。この壮麗な宮廷芸術を70点273点の出品物によって、皇帝の儀典と日常生活、宗教、美術工芸品など、5部門に分けて再現する。



演劇

★シヨールガールNo.13

ベスト・フレンド物語

1月11日(土)18時半、神戸国際会館S6500円、A5000円、B4000円

福田陽一郎の洒落た台詞木の美ナナ・細川俊之のベストコンビが作り上げる素敵なシヨールタイム。シヨールガール。



ムード的な舞台

12年目を迎える今年の舞台は、デイトリツヒからステイビーワンダーまでの多彩な曲を盛り込んだメドレーと、出会い、すれ違い、再会など、男と女の普遍的なスタイルを大人の会話で綴るステージ。

人生の設計図の土台は「ベスト・フレンド」。芝居、歌、ダンス。二人のエンターテイナーが繰り広げる魅力いっぱい公演が期待できる。



映画

★トラ年の寅さん第36作

男はつらいよ

12月下旬より園際につかつて公開1500円大・高生1300円

山田洋次監督作品。男はつらいよのシリーズが始まって十七年。一作ごとに

心暖まる物語を作り上げてきたが、トラ年の今年はまだドンナに栗原小巻を迎え、



「柴又旅より愛をこめ」と題したお正月恋映画で

伊豆七島の式根島を舞台に繰り広げられる恋物語。久々に、炎となつて燃あえ

がるような熱い恋をする寅さんをお見逃しなく。そしてもう一本。専務の息子の結婚式のスピーチを頼まれた万年課長一家のテンヤワンヤを描くファミリー喜劇「祝辞」が同時上映される。

★この映画の子ケットを5名様にブレゼント。希望者は、葉書に住所氏名を明記。神戸っ子「松竹」係へ。
★近松門左衛門原作「鍵の権三」

1月中旬よりビッグ映画にて公開一般1500円大・高校生1300円



音楽

- ★安芸榮子ソプラノリサイタル
アノ 浅井康子
7日(火)81時半 生田文化会館2
F大ホール 15000円(飲料付)
★グラシエラ・スーザナ
7日(火)18時半 神戸国際会館
S4500円 A3500円 B2500円
- ★高橋筆子バイオリンリサイタル
10日(金)19時 神戸市立博物館
15000円
- ★ひつじの館音楽会
大阪リコーダーコンサート
18日(土)15時 神戸市教育会館
8000円(当日10000円)
- ★ポピュラー名曲の午後
ピアノ 坂本恵子
フルート 神崎愛
弦楽合奏 岩淵龍太郎、他
司会 村上和子
25日(土)14時 神戸文化中ホール
一般25000円 学生2000円



演劇

★劇団青い森スタジオ公演No.1

★市民映画劇場「テス」
23日(土) 24日(金) 18時15分
25日(土) 14時18時 神戸文化
小ホール 5000円



映画

「密の味」11日(土)14時 19時
12日(日)14時 ビックロシアタ
1中ホール 15000円 当日1
8000円
★土曜劇場「仙女のしきと大工
と鬼」劇団四紀会
25日(土)14時半 26日(日)14時
大人15000円 小人10000円
★民芸公演「払えないの? 払わ
ないのよ」
出演/奈良岡朋子 大滝秀治、他
30日(木)31日(金)1日(土)
18時15分2日(日)13時半 神戸
文化中ホール 30000円



美術

★そこら美術画廊

★桂米朝独演会
4日(土)13時半 明石市民会館
中ホール 22000円(当日25
000円)
★邦楽を美しく集い「大和楽」
「うぐいす」 麦笛、他
出演/大和三世 大和静
解説/谷村陽介
18日(土)14時 神戸市立博物館
10000円



古典芸能

★映画「銀河鉄道の夜」
26日(日)10時13時 15時
大人10000円(金日)12000
円 小人7000円(8000円)
菅屋ルナホール

★「モダン・バリ展」映画会
12日(日)14時(巴里の屋根の
下)19日(日)14時「大いなる幻
影」26日(日)14時「どん底」
2月22日(日)14時「自由を我ら
に」兵庫県立近代美術館 大人9
000円 大高校生7000円 中小生
4000円
★映画「銀河鉄道の夜」
26日(日)10時13時 15時
大人10000円(金日)12000
円 小人7000円(8000円)
菅屋ルナホール

参勤交代の江戸詰めで長く主人が留守中のおさみに美男で評判の表小姓鍵の権三こと笹野権三が茶道の伝授を請う。

劇的な恋愛感情があつたわけではなかつた二人が、ひとつの事件を契機に、抜きさしならぬ道へと落ち込んでいく。
「心中天網島」以来16年ぶりに近松作品に挑む篠田正浩監督が、郷ひろみの権三、岩下志麻のおさみとい

うキャストで、人の神秘と魔性を描き出す。



お見のがしなく

ベテラン・中堅・若手の監督が混ざり合つて、様々な映像を作り上げる時代。篠田監督の挑戦に期待。
★この映画の子ケットを5名様にブレゼント。希望者は、葉書に住所氏名を明記。神戸っ子「ビック」係

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより

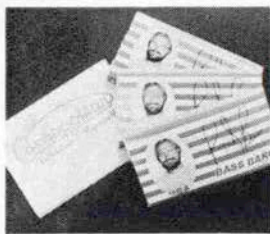


NEWS

★コスモポリタンから
BASS BAR が生まれ

た。

「ベース」と言えば、かの21年ぶりに優勝を果たした阪神の主砲だが、今回、野球とは全くかわりなく、



これが噂の BASS BAR

コスモポリタンのチヨコロートの商品名に登場した。実は、発売元は学校法人カナディアンアカデミーで BASS BAR の売上収益金の一部を自校のアスレティックフアンドとして積立て利用するというもので、ランディ・ベース選手が一役買ったというわけ。ファンの方、記念に一枚いかが？

NEWS

★哀しみとお慶びと

一週間後にお嬢さん末積智子さん(キムラタン勤務)の結婚式をひかえた十一月八日に、肝硬変で入院中のトア・ロードにある製額のしにせ「末積製額」社長の末積良之助氏が亡くなりました。喪主は長男の末積隆夫さん。三男の敬三さんは、モロッコに在勤中とあって、飛行機でパリを経由して帰神せねばならず、モダン寺で翌日取り行われたお葬式には間に合わなかつた。

優しいお人柄で、店頭にいつも立たれていた姿がしのばれる。



故末積良之助氏

CARNIVAL

★「ゴールポートピア88」

で「ピエロ・カーニバル」昨年11月24日から30日まで神戸風月堂の「ゴールポートピア88」で「ピエロ・カーニバル」が開催された。

新時代の文化を演出し、イメージアップを図るため新芸術様式・パフォーミングスの象徴として「ピエロ」を登場させたもの。1階のカリヨンホールの「ピエロ人形展」では、イタリヤをはじめ、フランス、西ドイツなどのピエロが展示され、国による個性の違いが新鮮に感じられた。また「ピエロ

COLLECTION

★ピカソ、シャガールのリトグラフが神戸眼鏡院に元町通の神戸眼鏡院に、ピカソ、シャガール、デュフィなど巨匠のリトグラフがある。

コレクターは神戸眼鏡院副社長の鳥越資之さん。10



ご自慢のコレクションと鳥越副社長

ロ・グッツ即売会」も家族連れで賑い、「神戸風月堂お菓子フェア」や中村園子さんの「スターそっくり人形展」も大好評。27日には「藤田まこと・絵美子親子で童謡を唄う」のイベント多数の親子が参加した。12月12日には「ゴールポートピア88」で創業八十八周年記念の妻が催された。(次号紹介)



ファンタジックなピエロ人形

年程前、パリに旅行した時に友人からプレゼントされ、それを機に画廊などで集めるようになったという。「もともと版画が好きで、リトグラフは、今の生活様式にマッチしていますので気軽に楽しめますね」と鳥越さん。店内には、「青の自画像」「ボンジュールパリ」「オペラ座天井」といったシャガールの代表作がさりげなく並べられている。また鳥越さん自身も「デッサンの会」ほんびえ(消防士の意)に所属しており「皆さんお忙しいのでここの一年は休んでいます」と語るが、芸術作品を観る目はしっかりとお持ちだ。



●大切ですね、お客さんとの対話
 枝本 義文さん<オリエンタルホテル11F>
 スカイレストランチーフ
 眼下に広がる港町神戸の景色を見ながらとびきりの食事ができるオリエンタルホテルスカイレストランで、お客のサービスに余念のない枝本さん。「今後の参考にと料理の味付などをお客さんに聞くようにしてます」お客さんとの対話づくりに気くばりしてるそうだ。今年7月に全面改装し明るくなった店内で、枝本さんのサービスを味わってはいかがかな。

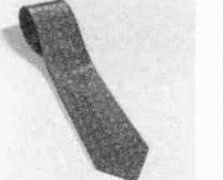


★第35回神戸ボウル・田崎カップはNACLにアメリカンフットボール「第三十五回神戸ボウル」田崎カップが12月1日、神戸王子陸上競技場で行われた。
 第1試合は、関西学生VS関西社会人オールスター戦があり、関学を除いた関西学生リーグ選抜が21-7で社会人を下した
 第2試合は、60年度全日本社会人選手権、NACL(関西)ーシルバード・オックス(関東)は7-10でNACLが競り勝った。NACLは初勝利で初めて関西に王座をもたらした。また前日、11月30日の夜、前夜祭が、布引のあこや亭で催され、関係者約四百名が集まり賑やかな交歓会となった。



SPORTS

PRESENT CORNER



応募方法●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町1-1大神ビル9F「月神神戸っ子」神戸百店会プレゼント係までご応募下さい。1月20日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から当選葉書を送る、葉書を持ってお店まで、プレゼントを受け取りにお出かけ下さい。

●アダムGから
 粋な柄のネクタイを
 オーダーメイド・紳士服のアダムGから流行のベイズリー柄ネクタイ(絹100%)を1名様プレゼント。色は、深いブルーの地にベージュというベイズリー独特のもの。上質の絹の感触が素敵です。プレゼントの受け取りは神戸っ子編集室までうご。



●UCC上島珈琲より
 異人館倶楽部の2本セットを
 コーヒーのUCCより、この秋新発売された“異人館倶楽部”のオールドテイスト・ニューテイストの2本セットを10名様にプレゼント。ほんもののコーヒー選のあなたにおすすめしたい一品。(1本780円)UCCからお届けします。

TOPICS

●新年あけまして
 おめでとございます
 神戸百店会一同
 ●北野クラブでは新年会のご予約を承っています。魚はメインにしたコースが¥5,000、ステーキのメインコースが¥6,500、フルコースが¥8,000となっています。また女性のみ付、税・サ込で¥8,000のコースがあります。いずれもお問い合わせは(222)5123へ
 ●ベニー毛皮店の新春パーティーが1月4日の午後1時から5時まで、グーニー北野で催されます。飲んで食べてゲームをしながら楽しむ楽しいパーティ
 ●ファッションパークでは、パークカードの会員を募集しており、また会員を対象としたイベントとレジャーも企画しています。第5回ファッションパーク特選ツアー・札幌雪まつりとスキー3泊4日の旅は日程/2月27-5日、定員/30名、費用/会員特別料金¥50,000、一般料料金¥64,400となっています。詳しくは☎39116837へどうぞ。



協賛企業 / 太陽神戸銀行

憩いと味の百余年
神戸オリエンタルホテル

神戸市中央区京町25
078-331-8111

(株)神戸風月堂

下村光治
神戸市中央区元町通3-3-10
078-321-5555

株式会社 洋菓子のヒロタ

廣田喜八郎
神戸市中央区元町通3-11-3
078-331-2281

(株)ちんがら屋

三角弘一
神戸市中央区三宮センター街
087-332-5298代

ブライダルサロン

中川衣裳店

神戸市中央区三宮町1-5-9
078-331-5333

東 栄彌

山崎忠之
神戸市中央区三宮町2丁目2-7
078-331-5772

つるや衣裳店

島田光夫
神戸市中央区三宮町3-1-9
078-321-0360

(株)ファミリア

坂野通夫
神戸市中央区西町36
078-321-0345代

和洋家具・カーテン・カーペット
インテリア イリフネ

村上一道
神戸市中央区北長狭通3-12-1
(六甲ハイムモール内)
078-851-2841

株式会社 クロス

清水俊夫
神戸市中央区北長狭通32-1
078-391-1781代

マスヤ株式会社

近藤常吉
神戸市中央区元町通3-9-8
078-392-3870代

おしゃれのスポット
ファッションパーク

さんプラザ・センタープラザ3F
078-332-1698

(有)装苑

藤井まつ子
神戸市灘区将軍通3-4-24
078-881-0907

Skinva

岸野利男
神戸市中央区三宮町2-10-7
078-321-0200

花嫁衣裳サロン
(株)美容室エリザベス

八木美彩代
神戸市中央区三宮町2-6-4
078-331-8894

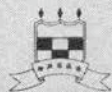
株式会社 神戸眼鏡院

神戸市中央区元町通3-6-12
078-321-1212

※店名は当番順です

1986 A HAPPY NEW YEAR

世界の暮しをプレゼント



神戸百店会



モデル/磯田敏雄・ジョエル夫妻(諏訪山公園展望台にて)

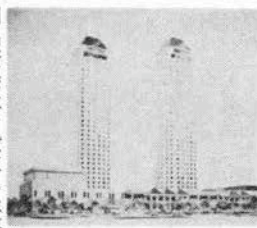
ポケット ジャーナル



★メリケンパークに

西日本最高級ホテル!!

神戸港開港120周年の記念事業として、現在、中突堤とメリケン波止場との間の埋め立て地に建設中のメリケンパークに、国際級一流ホテルが建設される運びとなった。三井物産㈱とホテルオークラを主体とした共



建設されるホテルの完成予想図

同出資会社を設立し総事業費40億円をかけ、昭和62年1月着工、64年夏オープンする計画。敷地面積約3万㎡、総床面積約8万9千㎡。高さ135m、地下1階、地上33階、客室数500室(2期計画でさらに500室を増設)のツインタワー形式。その他にも、3千500人収

容のコンベンションホール、レジャープール・アスレチック・トラックなどを揃えた健康施設、美術品の展示場などの文化施設、世界のファッションや料理が楽しめる商店街、300台収容の駐車場などが併設される。

国際色豊かな神戸にふさわしい高級ホテルになりそうであるから期待されている。

★県"ともしびの賞"

16人、2団体が受賞

長年にわたり地域社会で郷土文化の向上・伝統芸能の継承など地道な活動を続けて来た人をたたえる兵庫県の「ともしびの賞」の本年度の受賞者16人2団体が発表になり表彰された。

市内では、洋画家の沼田かずゑさん(体の不自由な人たちに絵画指導するかわら県美術家同盟の運営、発展に尽力)、映画製作の前田招扶さん(県下の消えゆく民俗芸能など文化遺産



沼田かずゑさんの映像による記録、保存に尽力)、箏曲教授の小倉萬智井さん(山田流箏曲の演奏活動に活躍するほか、宝塚音楽学校などで後進を指導)の3人が受賞された。その他の受賞者は次の通り。

■福田美路(俳句)光国光(郷土史家)森行山(尺八)藤原綱太郎(郷土芸能)山田貞三(史跡保存)池田昌夫(米文学)蒲田京治郎(短歌)山本紅園(俳句)小谷茂夫(郷土史研究)細川泰翠(書道)磯尾柏里(彫刻師)大藏谷民俗芸能保存会(友重吉夫会長)住吉神社神舞保存会(太治嘉彦代表)

以上敬称略

★第1回みどりの建築賞

県内の7件に表彰

自然の保全と自然の創造こそは県土整備の根幹をなすプロジェクトであるという基本理念にふまえ、うるおいとやすらぎに満ちた県土づくりになさわしい優れた建築物に対して贈られる「みどりの建築賞」表彰式が、兵庫県公館において挙行された。

表彰を受けたのは、(株)シヤルレ本社ビル、関西テレビ六甲山の家をはじめ、県内の建築物7件。

誕生日
ありがとう
運動



新年あけましておめでとうございます。

誕生日ありがとう運動が、発足以来二十一年目の新春を迎えさせていただきます。

みなさまのあたたかいご協力に心から感謝いたします。

さて、本年の運動推進の柱は、A「しよがいじの語」の発刊

本運動発行の啓発図書「ちえおくれの話」の姉妹版として、本運動顧問伊藤隆二先生(横浜市立大学教授)に執筆していただき、目下編集中です。

本年五月の当運動二十一年を記念して発刊いたします。「ちえおくれの話」と同様、全国各地で愛読され、啓発の輪が広がることを願っています。

B 啓発映画「うん ぼくがんばってる」の完成と無料貸出し

ハミリ映画作りのベテラン松本一郎さんが、自費制作で本運動に寄贈していただく映画です。

長田区のゴム会社で働くダウン症の一青年をモデルに障害者の雇用についての映画です。これも、五月の完成をめざして編集中です。

完成すれば、無料貸出しで前作の「小さな輪・大きな輪」と同様各種の会場で上映してください。

C 二十周年記念誌「ちえおくれの生きかたに学ぶ」の頒布

昨年五月発刊以来五千冊を突破し、さらに頒布を広げます。

誕生日ありがとう運動本部
61 神戸市中央区御幸通八十一一六
神戸国際会館一階の郵便局の隣
電話二二一八六一 内線三六



式内表彰状の建築どの様
長社林レシヤル表彰を受けるから知事
として建築家の清家清氏による講演会も

当日は表彰状の贈呈後、坂井県知事によるあいさつがあり第2部として建築家の清家清氏による講演会も行なわれた。

この賞によって、緑をいづくしみ、自然を愛する情感が人々の心にふくらむようお願いしたい。

★生田前筋商店街が
コロニア救済バザーを
生田前筋商店街振興組合
青年部(崔康来部長)が、
11月24日(日)、南米コロ
ンビア火山噴火被災者救済
のため、チャリティーバザー
を行った。

同商店街では、二年前から交通遺児のための恒例バザーを開催しているが、今年には急ぎよ変更して、南米コロニア被災者の愛の手をさしチャリティーバザーのべた。組合員や近くの店舗から集めた商品が、普段の3分の1以上の値段で出され、三宮(集



この街にまた新しいビルが

つた行楽客で賑わっていた。収益金全部が、災害救済に当てられるというから、神戸人ならではの福祉精神である。

★新フアッションビルが
北野にゾクゾク誕生ノ
最近ますます賑やかさを増してきたキタノだが、今春までにまたまた新しいフアッションビルが誕生する先陣をきって懶ワールド(畑崎廣敏社長)が昨年12月20日に、自社ブランドのストレッチソングを置いて北野ステツソをオープンした。3月には、ローズガーデン(若山晴洋代表)が、ローズガーデン、リンズギヤラリーにつづいて「リランズゲイト」をオープン。店舗内には20店が入り、20台収容の駐車場も完備、安藤忠雄設計。磯ジェン(佐々木忠社長)も、同じく3月末に自社ブランド商品を揃えたビルを完成。ビル内には飲食店も入り、若者好みとなりそう。これも安藤忠雄設計。

野ステツソをオープンした。3月には、ローズガーデン(若山晴洋代表)が、ローズガーデン、リンズギヤラリーにつづいて「リランズゲイト」をオープン。店舗内には20店が入り、20台収容の駐車場も完備、安藤忠雄設計。磯ジェン(佐々木忠社長)も、同じく3月末に自社ブランド商品を揃えたビルを完成。ビル内には飲食店も入り、若者好みとなりそう。これも安藤忠雄設計。

新フアッションタウン北野の今後に期待したい。

★自作詩を作者が朗読する
「声の詩集」完成
昨年12月より製作にかかっていた「声の詩集」がまる1年かかってこのほどやっと完成した。

これは文学雑誌「兵庫詩人」の綾見謙氏、津田廣信氏らを中心に、詩人の故足立巻一氏、小林武雄氏、安水稔和氏の監修により作成されたもの。県下の詩人、随筆家、歌人の54名による自作詩を作者自身が朗読して全10巻のテープにまとめた。素人ばかりの全くの手作りで、録音に関しては数々の苦労があったようだが多くの人の善意により無事



「声の詩集」全10巻

完成を迎えた。県・市立図書館を始め、県・市立盲学校、兵庫障害者協議会など利用度の大きい公的機関に寄贈されている。なお希望者には10巻1セットとして実価で頒布している。

お問い合わせ「兵庫詩人」発行所
079481510358まで



伊丹三樹彦写真集
「隣人有彩ASIAN PICTURES」
伊丹三樹彦

昨年公刊された「隣人ASIAN」に続く著者第二の写集。アジア九カ国の人間と風土を対象としたカラー写真百枚と、俳句新作百句の書下ろしを掲載。アジアの人々を隣人と感じ、言葉は通じなくても笑顔は通じるという著者の善隣精神を底流に編集されている。八〇〇〇円



「工場」
福元早夫



めくら自慢
「耳は目ほどにものを見る」
長谷川きよし

中学卒業後集団就職をして西宮の製鉄工場に働く著者が描いた、工場の内側と労働の意味、労働の現場において、人間と労働という根本的に平常でもある内容が、文学に生かされることの意味は大きく、読者にストレートに働きかけて。

著者が初めて出す小説集。工場で汗を流して働く人々にぜひ読んでもらいたい作品。
八編集工房ノア 一八〇〇円

「何を言ってるんだ。めくら自身かめくらと言うことだどが差別だ。だいたいめくらという言葉はなくしたって何も変わらないどころかよけい陰にも変わっていくだけだ。…」盲目の著者が、おもしくおかしき世の中を觀察して、独断と偏見で書いて書いちゃったエッセイ風の本。見えない世界が見えてくるかも。九〇〇円

KOBE POST

★色調への小気味よい挑戦

木下佳通代展開く

トア・ロード画廊で、一年ぶりの木下佳通代展が、十二月一日から一週間開かれ約三十点を披露した。青の画面を基調に、今回は、緑、朱、茶、紫など色へのエネルギーをシユな挑戦ぶり。リズムミカルで奔放なハ



左/木下佳通代さん
トア・ロード・タツチ

感と存在感が、アトリエが五階建のビルの屋上になったせいも、伸

びやかな色調への冒険も小気味よく、乗っている。

「女流画家といわれる人の多くは、ある年代で停滞するのですが、木下さんのパワーは、滞まるところがない感じで珍らしいですよ」と石橋直樹さんは語っています。

★'86 NISSIN CUP 兵庫

県綱引選手権大会で
Tug of War を

誰でも手軽に参加でき、全国的にもすっかり定着してきた綱引競技兵庫県大会が、今年も1月19日にポールのワールド記念ホールで開催される。85年全国大会では、4,000ものチ

ームが参加した。

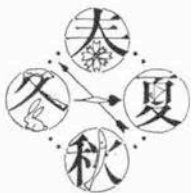
出場選手8人、交代要員2人、監督1人、コーチ1



ウムム/敵はてごわいぞ/男子選手
人の計12人編成で競技にあたり、

計体重は560kg以下、女子選手の合計体重は480kg以下とされている。選手、観客いり乱れての大パフォームにあなたのチームもぜひ参加を。詳しくは、サンテレビ事業部まで。
■〒650神戸市中央区港島中町6-19-1サンテレビビジョン内綱引大会事務局 078-3302133

花時計



「美感遊創」の時代

現代の流れを「軽薄短小」の時代といっている。これは従来「長大重厚」尊重の流れからスモールイズビューティフルに始まる、長大重厚主義からの脱出や転換が話題になり「軽薄短小」が時の流れをつくってきた。

その流れの中でまた現代の在り方を示唆する言葉として「美感遊創」の時代であるというのである。美というものを大切に

にする。また、現代は感性を優先させる時代だと言っているのである。それが感の意味だ。遊とは文字どおり遊びという要素を大事に考えなければならぬということである。創とは、この言葉をしめくくるにふさわしい。

創造ということをめざすべきだという、これらの要素をまとめて「美感

遊創」の時代というのである。これが通産省のスポークスマンの発言ということになっていて、恐らく今年の流行語になるだろう。この言葉「美感遊創」の心は「文化」という言葉と同義語だ。

が、もっと具体的にこの四語にまとめて提示されて見るとなるほど判り易くて便利だ。

しかも、通産省という経済界にもっとも関わり深いところからの発信だから全国にワッと広がるだろう喜ばしいことだ(＼

★小磯良平画伯の美術展が、神戸大丸で、二月十三日、十八日にわたって開催されます。

★美容業界に多大な功績を遺された名どり美粧院、吉田光枝さんが数五等瑞宝章を授与され、そのお祝いが三月三日、神戸ボーピアホテルで開かれます。

★ニューヨーク在住のイラストレーター、永沢まことさんの東京居住所・オフィスが引越のため移りました。新住所・オフィスは、

〒184東京都小金井市東町三三八一二十五番〇四二(33-0111)★スタンダグラス作家の立花江津子さんが、自宅を神戸市垂水区塩屋北町四丁目二一六番〇七(76-3338)へ移され、アトリエは、〒670姫路市御立字唐立956-190番〇792(94-0311)／(23)二九九五のままで。

★一月二十五日(土)午後三時五十分、大阪のテイジシホールで、オリジナルアニメビデオで人気のくりむレモンシリーズのファンを集い「新春公開予定の大作アニメ映画「プロジェクトA」キーンベリーの二大イベントが開かれます。入場無料。お問合せは、フリープレス 03(476)〇三二一まで。

★センター街のきもの専門店ちんがら屋三角恒夫会長の夫人、芳江さんが十二月六日に心不全で亡くなられ、山芦屋の自宅で八日に御葬儀が、心よりご冥福をお祈りいたします。

★邦舞の花柳小三郎さんが、二月十六日神戸文化ホールで、午前十一時三十分より花柳流小三郎会を開催します。入場料三、〇〇〇円。

★本誌動物園飼育日記でおなじみの王子動物園学芸員亀井一成氏が「なくなキリンの六と甲」をボクラ社より上梓された。筆者の愛情あふれる観察記録。880円。

★大和楽の犬和三千三、静・礼子さんらが邦楽を楽しむ集い(神戸博物館地下ホール)を、一月十八日(土)午後二時より、「うぐいす」(表紙)「たけくらべ」(うぐいす)「織」などを一冊で演奏。解説は各料関係。会員券は一〇〇〇円です。

びっと・いん



★シーフードレストランながら井シチューも美味！
若い女性オーナー讃岐まゆみさんが、昔屋フリックコートIIにカフェ・レストラン「コントブルー」をオープンした。「昔屋」にだっ

て気取らない店があってもいいですよ」と讃岐さんが考案したメニューは、車海老、アワビ、伊勢海老の串焼きやサラダを中心に値段も手頃だ。ランチタイムには井シチューや牛肉と木



讃岐さんと菅原シェフ

の子ピラフの一品も好評とか。

20坪の店内はコンクリートの壁に手づくりの木製椅子とテーブルが暖かみを添え、女主人の人柄も加わって、ほんわかムードがいい。女性同士のランチタイムや

ファミリィで軽いディナーにうってつけ。当店自慢のハウスワインもお試しを。

□昔屋市宮塚町11-18 電話(079)3210285 11AM~PM10
ランチ1,500円 シェフのおすすめ3,800円

★スナック稚子五周年

三宮生田新道のクラブBeの二階にある「スナック稚子」は、落合雅子さんと落合健さん夫妻の営む気さくなカラオケも唄える楽しい家族的な雰囲気。



落合さんご夫妻が家庭的な雰囲気

12月4日に五周年を迎えて、店を解放し、ファンのお客と共に五周年を祝った。

ゴルフコンペや、カラオケ大会の開催なども行うこの店は、常連客も多く、この日は大盛況。マスターの落合さんは「これからもアットホームに神戸らしい気

楽な雰囲気のお店づくりを」とにっこり。

□中央区北長狭通1丁目 KCBビル3F 電話33210051
★シャレタ西神戸の
ケーキハウス

お菓子の家「フィガロハウス」は、ケーキとクッキー、イタリアンジェラート(アイスクリーム)を取り揃えた喫茶店。



シャレタムードの店内

上品で繊細な味わいのあるケーキはもちろん、コンクリートの打ち放しをうまくレイアウトした店内のムードに女性ファンが多い。

シャンパンの泡をそのままゼリーにしたジュレ・オ・シャンパン(380円)や克蘭ベリー・ジュレ(250円)などの他、シャルロットに自家製ソースとシヤベット+テイラーorコーヒィで500円のセットがなかなかの評判だ。ケーキ、アイスクリーム(150円)はテイアウトもできる。

□フィガロハウス/垂水区星ガ丘1丁目4-32 電話70611360
10AM~9PM(水曜のみ、7PM)

●神戸うまいもん
とドリンキング

スペイン料理
エル・パンチョ
キタノ

中央区北野町3-2-4 アニルドラマンション1F 電話244111344 平日6PM~11AM 土日・祝日1PM~10AM 水曜休
エル・パンチョ キタノでは、毎週土曜日7:30PMと9:30PMの2回、フラメンコショーが催されている。(ショーチャージ¥1,200)スペインジューギターの調べにのって、激しく、そして哀しいフラメンコの踊りが練り広げられる。スペインの空気に触れることができ、観客の顔はいつも満足気。



激しく舞う新進の踊り手

料理一品¥6000ヨリ、ドリンク¥5000ヨリで楽しめるからウレシイ。素敵な料理とお酒で、情熱的な夜を過ごしてみては……。

三平の

やぶにらみ見聞録

小関三平（神戸女学院大学教授）

〈その3〉



かずら

玉鬘光の君を語り継ぎ……

「源氏」と暮す村山リウさんを訪ねて

神戸の誇るべきものはいくつもあるが、「神戸市婦人大学」というものも、その一つである。

これは、なかなかススんでいて、「学部」もあれば「卒業論文」もある。自治体が行っている婦人講座としては、もっとも行き届いたものだろう。

が、民間の婦人たちがみずから企画・運営している、もう一つの教養講座があることも、忘れてはならない。それは、苜屋の村山リウ（柳）さんを迎えて月に一度開かれる、「源氏物語」を読む会である。この会は、市役所の山側にある「兵庫相互銀行」の7階ホールで開かれる。集う女性は、老若併せてざっと百五十人、テキ



張りのある声で2時間「源氏物語」を語る

ストは、「日本古典全書」（岩波書店）版で、もう二十年になるという。五十四帖を読み通すのだから、タイヘンだ。これを企画したのは、金沢病院院長夫人の安田久子さんであり、村山さんに因^らんで、優雅な名の新銘菓・「源氏の由可里」を世に送ったのは、風月堂のマダム・吉川冬季子さんである。

「村山リウさん」と聞いても、たいていのヤングは、たぶん、知らないだろう。「え？ そんなタレント、聞いたことないけど……」と言って、首をかしげるだろう。

だが、私にとっては、なつかしい名前の一つである。敗戦直後、私はまだ「新制中学」の生徒だったころ、どいうオバサマかは知らないままではあったが、ともかく、その名をよく耳にした。そして、やがて、そのオバサマが、なんでも、インテリの女性の集まりで源氏物語を講義してらしい——ということ、耳にしたのである。

「竹葉亭」で、初めてお会いしたとき、村山さんは、インタビュアーたる私よりも先に座に着いておられて、いかにも明治生れのインテリ女性らしく、きりりとしたお顔で、端然と坐っておられた。髪を引っつめ、茶色地に黒い縦縞の入った、渋い和服姿で、凛たる気品が漂っ



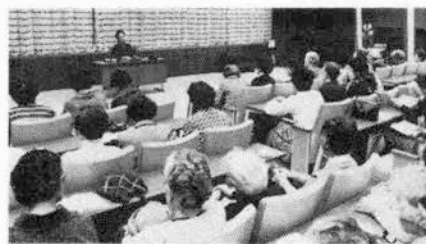
150名余の聴衆を前に時に板書もやり、時に身振り手振りも加わる。

ている。私は、またしても、緊張した。なにしろ、お約束の時間まえに、ちゃんと坐っておられるのである。恥ずかしくもある。

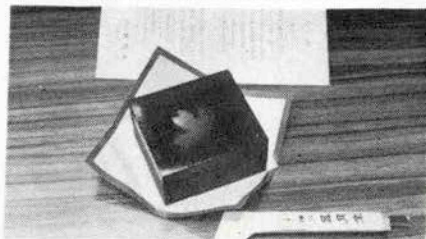
けれども、一度水を向けると、村山さんは、堰を切ったように、息子みたいな若造の私の陳腐な愚問を快く受けて下さって、「立板に水」の雄弁で、滔々としゃべって下さった。

明治三十六年四月のお生れだから、八十二才の御高令のはずだが、さすがは、「源氏の語り部」を三十六年も（昭和二四年から）続けておられるだけに、語り口は若々しく、生々と、聴く者を飽かせない。

チャーミングなのである。しかも、お話はきわめて明快・率直、はるかな昔のことどもも、正確におぼえていらっしゃる。こういう母を持つてたらなあ……と、私は、内心ひそかに呟いたほどである。



毎回の講義に合わせて作られる和菓子



いちばんビックリしたのは、八十二才の「村山刀白^{トシ}」が、「唯物史観」などというコトバを、さりげなく口にされたことだった。うかがってみると、村山さんがうら若き女子大生だったころ（大正八〜十二年）、「大正デモクラシー」の花盛りで、「白樺派」に熱中するかたわら、当時新進気鋭の青年講師に、マルクス主義の歴史観を教わったのだという。「民本主義」の元祖・吉野作造が、華やかな論陣を張っていたころである。

だから、彼女の源氏物語の解釈には、いわば、社会的なパス・ベクトイヴが伴っている。と同時に、平安貴族の男尊女卑のもとで個性を主張し得なかった女たちの哀史——という視点もある。その意味で、高群逸枝の文学者版と、言えるかもしれない。

つまり、村山さんは、「フェミニズム（女性解放運動）」を先駆けた、気骨ゆたかな「明治女」の一人なのである。

じっさい、彼女は、やっと初めて「男女同権」が、テーマとして公認された敗戦直後に、逸早く、「進歩的」なインテリ主婦の代表として、新聞・ラジオ・テレビに登場し、大胆な発言で、屈辱多かりし女性たちの共感を得たのである。そうした経緯は、昨年以上梓された、「私の歩んだ道（創元社）」で、縷々語られている。

彼女は、故村山高医博の夫人にして専業主婦だったが、



「源氏物語を読む会」の25年間共に歩み続けた風月堂の吉川冬季子さん（左）村山リウさん（中）安田久子さん（右）

男にヒケをとらない中年女性タレントとして、また、社会改革派の女性リーダーとして、先頭に立った。これは、当時してみれば、きわめて異例のことである。しかも、そうした社会的活動と併行して、源氏物語の研究と講義を、息長く続けてきた。婦人大学のバイオニアでもある。

そして、男性主導のアカデミズムとはまったく無縁なところで、堂々と胸を張って、主体性ある女の生き方を、主婦たちに示し、ミレットほど過激ではないにしても、文学を通して女の今昔を見つめ、時折りは「世相」をも齒に衣着せずに斬りながら、主婦たちを啓蒙してきた。

村山さんには、男まさりの叛骨がある。軍隊に嫌気がさして、軍人のエリート・コースをドロップ・アウトした父君と、「天下の小林一三」を叱り飛ばしたこともある夫君の影響も、あるらしい。若い頃から、傲慢で世間知らずの「一高→東大卒」が嫌いだったし、のちに「名流夫人」にされてからも、朝日新聞の「村山一家」の縁戚でないと思われと遠ざかる連中を、アホとちやうか、と思っただけもある。

昭和三〇年には、忘れられたフィリピン戦争未亡人たちを招待する運動に加わったわら、社会党から推せんされた小畑忠良候補に肩入れしたり、同時にその年から始まった「売春防止法」大阪対策委員会のリーダーとなり、三年後の遊郭廃止にあたっては、飛田の娼妓たちの世話に心を砕き、わざわざ「上田つむぎ」の生地を二十五反も取り寄せ、彼女たちにプレゼントしたりもした。そして、それからさらに四年後には、「キューバ危機」の年だというのに、「日本婦人生活展」のために、ソビエトを訪問する。ソ連への偏見などまったくないのである。

だが、若い頃には女優になりたかった彼女は、政治家なんかになる気などはないし、すべて、周りから頼りにされて、なんとなくそうやってしまった気配がある。反

面、その言動は天衣無縫にみえながら、大ロマンチストたりし平塚雷鳥のように感性に溺れたりほしくない。周囲への気配りは欠けるところなく、状況判断はきわめて的確である。もともと理数科が得意だったという資質のなせるところだろう。つまりは、感性と理性、思考と行動が、バランスよく統合されているのである。

おもしろいことに、村山さんは、理数科向きゆえに国文科に学んだと言う。情緒的ゆえに「社会科学」を嗜った私などは、その逆で、今になって後悔してるが、村山さんの場合は、国文学が、結果としては、心の支えになっているようにみえる。お子さんがなく、夫君も亡くなられた今、彼女は、源氏物語を友とし、そこに生き甲斐を、しっかりと持ちつつけておられる。

が、実は、この道に彼女を誘ったのは、むしろ、周



「源氏物語」を共に生き続けてきた日々を振り返る村山さんの瞳は輝いている<竹葉亭にて>

りの人たちだった。そこが人生の面白いところだが、そのとき、彼女の謙虚さと素直さが、幸いしたのにちがいない。

日本女子大学と国文学専攻を薦めたのは、父君である。で、ごく自然に、旧制女学校の教師となった。ただし、「個性」尊重の教育法が学校の方針と合わず、アホらしくなって、あっさり、やめてしまう。

ところが、お姑さんが源氏物語に詳しく、つい引きずられて読み始めることになり始め、戦時中も、のちに大阪府立女子大の学長となる平林治徳の源氏講義に通った。

ただし、それは、お寺参りという共通の趣味に結ばれた夫君には、あえて言わなかった。そして、堂島での震災で、本は焼かれてしまう。

ところが、敗戦後しばらく経ったある日、夫君が、「ほら」と言いながら、四角い包みを渡した。お菓子かと思ったら、それが、懐しの有朋堂版「源氏物語」四冊本だった。「あれがお菓子だったら、今日の私はないよ」と、自伝で語っている。

また、「光源氏が玉鬘を育てたように、おやじの愛情が私を育てたんだ」と、感謝してもいる。「おやじ」とは、夫君のことだが、慈し育てた父君とのダブル・イメージでもあろう。

私は、薄倅の夕顔に、いちばん心惹かれるが、村山さんは、その娘・玉鬘がお好きだとおっしゃる。それは、ヒロインが、平安女性としては「自我」の意識がまだしもあり、それゆえに悩むからだ。村山さんには、ファザ・コン、ハズ・コンの幸せな一体化に恵まれていそうである。職場と家庭で女に囲まれている私も、たくさんの玉鬘を育てなければなるまい。

私事、蛇足ながら、亡父から、平林さんや小畑さんのことはよく聴かされていた。(片や、高校・大学の近く後輩、片や、住友での同期・親友だった。)「因果は巡る」と言うべきか……ムムム。

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

<神戸のファッション都市化をめざす>

K.F.S. news 111

事務局/神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
月刊神戸っ子内TEL (078) 331-2246

●11月のマンスリーサロン

ひたむきな
お菓子への愛
「源氏の由可里」

講師/吉川冬季子

<風月堂相談役>



11月のマンスリーサロンは、ポートアイランドに今秋オープンしたばかりの「ゴーフルポートピア88」で、風月堂相談役の吉川冬季子さんを講師に迎えて開かれました。明治30年創設以来、お菓子づくりに常にたずさわり、9月に開催された、日本初の産業映画・ビデオ祭神戸大会B部門(製品・原材料)で見事3位に入賞した「源氏の由可里」の初案者である吉川冬季子さん。出品作品を披露しながら、「源氏の由可里」ができるにいたって、お話いただきました。

「1000年の昔、紫式部によって語り、読みつがれてきた源氏物語。創作和菓子『源氏の由可里』ということで、和菓子というかぎられた素材の中で、源氏物語を表現してまいりました。私が、この『源氏の由可里』を創ることになったのには、ひとつの出会

いがありました。

村山リウ先生による『源氏物語を聞く会』という会が、昭和42年に発足されました。その時に、会員の皆様にお出しするお茶菓子納入の注文をいただき、早速、季節のお生菓子をお納めしました。お納めしながら、ふと考えたのですが、毎回の講義に因んだ意匠のお菓子を造った方が、有意義であり、会員の方にも喜んでいただけるのでは、と思ったのです。それからは、物語を理解するため村山先生の講義に加わり、15年間にわたって、源氏物語における奥深い思慮を、雅びやかさを勉強させていただきました。その間に生まれた『源氏の由可里』は、200余種でございます。

お菓子の製作におきましては、講義の中から最も重要な箇所、風物の美しい描写の所、劇的な場面など表現可能

なものを選び、意匠を考案します。その上で、姿、味、材料を吟味し、納品時の季節感を加えて制作いたしました。明るい物語や、おめでたい物語の時は製作しやすいのですが、悲しみ、心の葛藤、怪奇性などの場面をお菓子に表現する時は、題材の暗さにもかかわらず、その奥深くに、みやび、美しさを秘めて造ることに苦心致しました。お菓子を製作したときに一番大事なことは、ご覧になって、おいしそうだなと感じて頂き、その上おいしく召し上がっていただくことです。

52年秋には、神戸風月堂創業80周年を記念して10年間の『源氏の由可里』を写真集にまとめました。『源氏物語を聞く会』の完講を記念して、創作和菓子『源氏の由可里』として、映画化にも試みて見ました。長年のお菓子造りに携わり思うのですが、ひたむきなお菓子への愛が、お菓子造りには欠かせない要素となるのではないのでしょうか。「創る」という姿勢においては、すべてに言えることですね。」

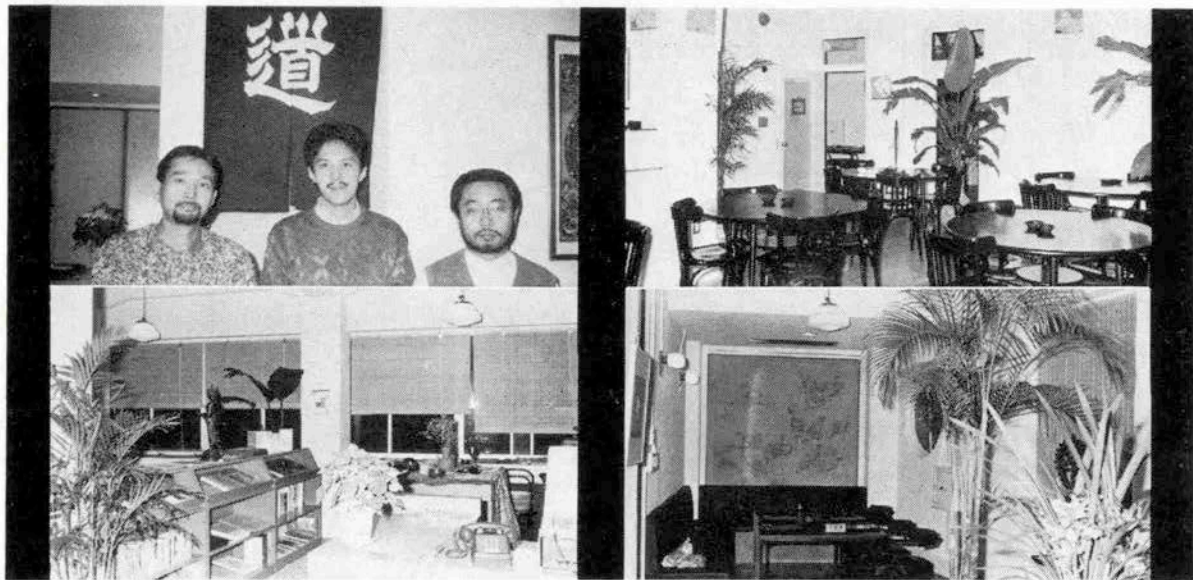
神戸ファッション研究所
設立基金募集中!

●1月<新年会>

日時 1月15日・16日

場所 ビビィ有馬(会費12,000円)

懐石料理とアートとニューサイエンスのスペース登場



上左/巽直史、山辺俊明、横山栄一の各氏、上右/天井が高くすっきりしたインテリア下左/TAOショップコーナー、下右/新しい感覚で懐石料理を

キヌズイヌジャポネーズ

新しい感覚の懐石料理が今、若い人達の間でもはやされている。神戸市役所前のトアロードに面した古い南ビルの3階にオープンした「アートスペース&レストラン」は、まさしくその流れをくんだ店。オリエンタルグッズを扱う山辺俊明さん、婦人服が本業の巽直史さんと横山栄一さんら、いずれも三十代半ばの三人による共同経営で「何か面白いことができるスペースをつくらう」と意気投合。講演会やパーティ、展覧会等を企画していく。十二月に催したコンピュータ・グラフィック・アートの荒井唯義展も好評だった。

三、五メートルの高い天井をいかして白い壁と黒いテーブル、椅子のシンプルなインテリア。40坪の店内を有効にと、東洋のエスニック商品や漆器を扱ったり、ニューサイエンス系統の本を売るT.A.Oショップも併設されている。

もちろん料理もランチタイムは三種類のセット、ティータイムは日本茶、中国茶、夜は美酒と懐石料理という構成で器や盛り付けもかなり凝っている。魚離れの若い人にも魚料理の一品がうけている。一月は石丸千里作品展を開催の予定。

■道(TAO) 神戸市中央区磯上通8丁目
216 第一南ビル3F

☎24215086